

# 福島(帯南商)400リレー銅

## 女子ラグビー 桑井(帯農)銀に貢献



陸上

【韓国・仁川】仁川アジア大会第14日の2日、陸上競技は男女11種目の決勝を行った。福島千里(北海道ハイテクAC)帯南商高出がアンカーを務めた女子400リレーの日本

(藤森安奈、市川華菜、青木益未、福島)は44秒05で銅メダルを獲得。この種目では3大会連続のメダルとなった。福島は3走からバトンを受けた時点で4位だったが、その後、3位に浮上して日本の銅メダル獲得に貢献した。

▽400リレー決勝 ①中国42秒83 ②大会新②カザフスタン43秒90 ③日本(藤森、市川、青木、福島)44秒05

ラグビー

7人制ラグビーは2日、男女の決勝などが行われ、



陸上女子400リレー決勝で青木益未(奥)からバトンを受け取るアンカーの福島千里(手前左)ら2日、韓国・仁川(時事)



陸上女子400リレーの銅メダルを手に笑顔を見せる福島(右から2人目)ら=2日、韓国・仁川(時事)



銀メダルを手に笑顔を見せる7人制ラグビー女子日本チーム=2日、韓国・仁川(時事)



7人制ラグビー女子決勝・中国戦の前半、攻め込む富田(手前左)=2日、韓国・仁川(時事)

女子の日本は中国に12-14で惜敗し、銀メダルに終わった。桑井亜乃(立正大大学院)帯農高出は先発出場し、後半4分に退いた。準決勝は香港を17-10で下した。先発出場した桑井は、後半1分にトライを挙げて勝利に貢献した。男子の日本は準決勝でスリランカに40-0、決勝では香港に24-12で快勝し、3連覇を達成した。

▽1次リーグで完敗した中国に健闘した。みんなが前に出てプレッシャーをかけ、よくタックルした。村主将は「勝利まであと一歩で詰めが甘さが出た。修正して、次はつべんを取りたい」と奮起を誓った。

(時事)

▽女子7人制決勝 中国14-7 日本10-5 12日